

重層的支援体制整備事業の実績報告について

令和4年4月25日

重層的支援体制整備事業を実施することによる経年的な効果や成果を明らかにしていくため、各市町村においては、定期的な事業の実績報告をお願いします。

以下、実績報告の流れ・提出方法を記載していますので、ご確認をお願いします。

（帳票類と実績報告の関係について）

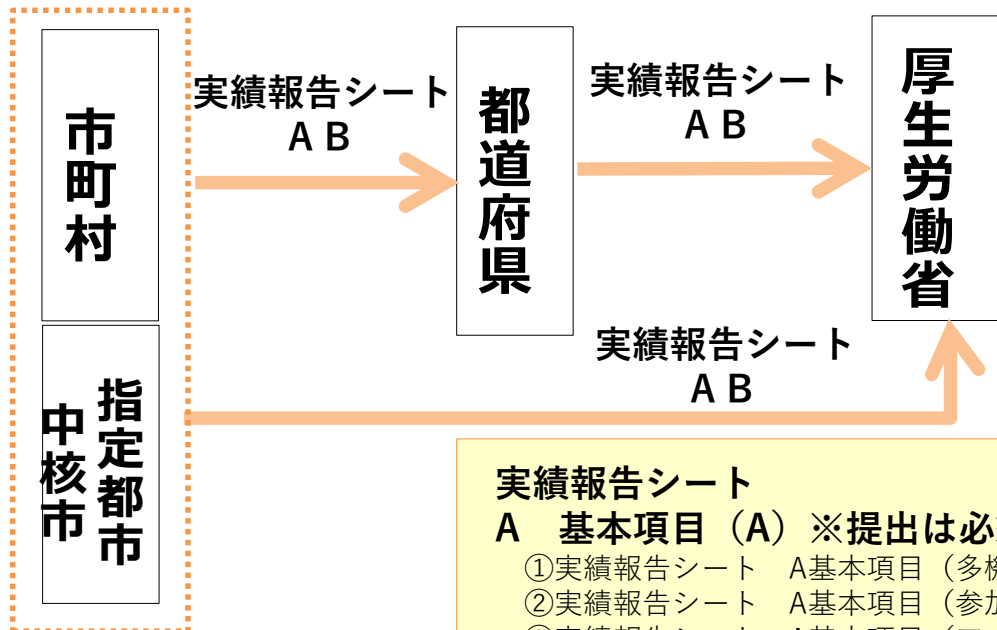
- 重層的支援体制整備事業の実施に必要な帳票類（参考）は、既にお示ししています。
- 厚生労働省への実績報告は、今回送付の「実績報告シート」を使用してください。
- 帳票類（参考）の使用は必須ではなく、支援現場の実情に応じてご活用いただくものですが、実績報告シートにより報告いただく各種データは帳票類の各項目から収集することが可能なため、積極的に帳票類をご活用いただきたいと考えています。
- ※ なお、帳票類については、その活用実態等を踏まえながら、必要に応じて修正を行っていく予定です。

（手引きについて）

- 帳票類と実績報告に関する詳細事項については「重層的支援体制整備事業に係る帳票類及び評価指標の手引きの策定について（通知）の改正について」（令和4年3月31日厚生労働省社会・援護局地域福祉課長通知）をご確認ください。

実績報告の流れ・提出方法

重層的支援体制整備事業実施自治体 及び 移行準備事業自治体



報告シートの提出期限

事業実施の報告シートは、
3ヶ月分をまとめて翌月10日までに提出

(例) 令和4年 4・5・6月分実績



令和4年 7月10日までに提出

*10日が土日祝日の場合は翌営業日までに提出

実績報告シート

A 基本項目 (A) ※提出は必須

- ①実績報告シート A基本項目 (多機関協働事業) excelファイル
- ②実績報告シート A基本項目 (参加支援事業) excelファイル
- ③実績報告シート A基本項目 (アウトリーチ等を通じた継続的支援事業) excelファイル

B 任意項目 (B) ※提出は任意で、提出する場合は1事案以上を提出

- ①実績報告シート B任意項目 (多機関協働事業) excelファイル
- ②実績報告シート B任意項目 (参加支援事業) excelファイル
- ③実績報告シート B任意項目 (アウトリーチ等を通じた継続的支援事業) excelファイル

共通: 移行準備自治体は実施項目のみ。実施している場合は、件数が0でもご提出ください。

<市町村 (指定都市及び中核市除く)・都道府県>

- 市町村 (指定都市及び中核市除く) は、実績報告シートに記入した後、都道府県に送付する。
- 都道府県は、管内市町村から送付された実績報告シートを、厚労省・地域共生社会推進室メールアドレスに送付する。
(1ファイルにする必要はありません。)

<指定都市及び中核市>

- 指定都市及び中核市は実績報告シートに記入した後、厚労省・地域共生社推進室メールアドレスに送付する。

<厚生労働省>

- 各市町村の実績報告シートをとりまとめる。